

防災・市民広場の基本設計書に意見を募集します

現在、解体を進めている市役所旧本庁舎の跡地において「防災・市民広場」の整備を進めています。

このたび、広場の使い方や配置、考え方をまとめた基本設計書を取りまとめましたので、市民の皆さんからの意見を募集します。

この広場は、令和7年6月から市民ワークショップを重ね「こんなことがしたい」「こんなものがあればいい」といった多くのご意見やアイデアを参考に検討してきました。防災訓練ができる設備やイベントを楽しめる空間など、市民の皆さんの声を設計に反映しています。

■防災・市民広場の全体イメージ図



防災・市民広場の特徴

1 階

芝生ひろばのイメージ



2 階

2階テラスから新本庁舎を望むイメージ



3 階

屋根付き休憩スペースのイメージ

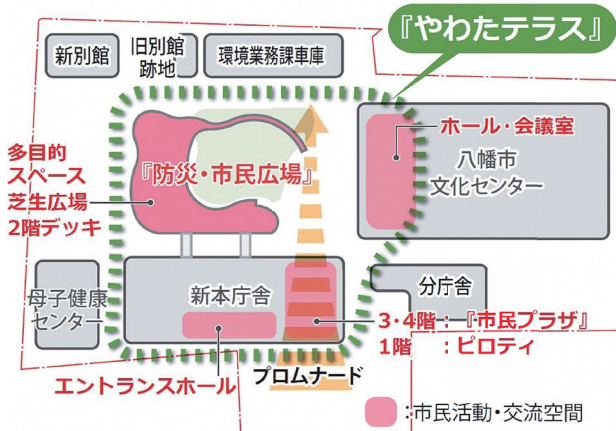


1 「やわたテラス」を核とした全体計画

新本庁舎、文化センターに防災・市民広場を加え、市役所の敷地全体を一体的に「やわたテラス」として整備します。それぞれの施設を一体的につなぐことで、人の流れや活動が自然につながり、

市民が行き交い、滞在しやすい空間を創出します。「やわたテラス」が人々の活動の舞台となり、市民の交流や活動を育むシビック交流拠点となることを目指します。

■やわたテラスの概念図



2 日常にも災害時にも対応する広場

■モードチェンジの考え方

	日常	非日常
防災ひろば	学習・訓練モード <ul style="list-style-type: none"> ▶環境学習や防災学習(セミナーやワークショップ、防災情報の発信) ▶防災訓練、防災設備の体験(防災イベント、防災設備を使用した体験学習) 	災害対策活動モード <ul style="list-style-type: none"> ▶新本庁舎2階への避難経路 ▶フェーズに合わせた災害対策活動
市民ひろば	日常活動モード <ul style="list-style-type: none"> ▶市民の居場所(サードプレイス) ▶さまざまな交流や活動 ▶任意活動、社会活動 	祝祭・イベントモード <ul style="list-style-type: none"> ▶周期的に実施されるお祭りやイベント ▶特別企画のイベント

モードチェンジ

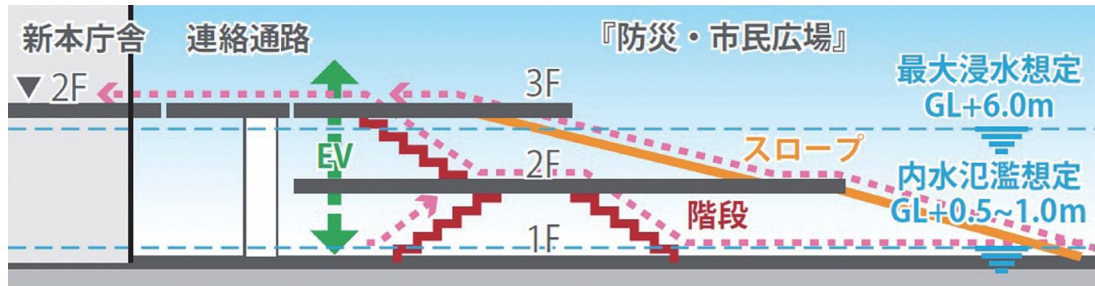
防災・市民広場は、災害時だけに使う特別な場所ではなく、普段から市民の皆さんに親しまれる広場として整備します。日常は、くつろぎや遊び、イベント等の場として利用し、

有事の際には災害対応活動の拠点へとモードチェンジします。一つの空間で平時と災害時の両方に対応できるシームレスな広場の実現を目指します。

■日常と災害時の利便性を高める複数動線の確保

河川決壊時に逃げ遅れた場合は、新本庁舎2階へ避難することを想定し、本庁舎と広場

をつなぐ連絡通路も整備し、階段、スロープ、エレベーターなどの複数の動線を確保します。



意見の応募方法

- 募集対象
市内在住、在勤、在学の人
- 閲覧時期と募集期間
2月2日(月)～3月2日(月)
- 閲覧場所
市役所5階総務課、市ホームページ
- 提出先と提出方法
様式に定めはありません。あなたの意見、

住所(所在地)、氏名、電話番号を記入し、次のいずれかの方法でご提出ください。

- 1 郵送または持参
〒614-8501 市役所総務課(住所不要)
- 2 ファックス送信
- 3 市ホームページの専用フォーム
(右の二次元コード)



■注意事項

いただいたご意見は市ホームページ等で後日公表する予定です。電話、口頭でのご意見は正確に保存できない可能性があり、お断りしています。また、個々の意見等に対して、直接回答は行っておりません。